



DOUBLE IH COOLING HEATER

ダイキンクッキングヒーター（IHタイプ）家庭用

# 取扱説明書・料理集

HIH33KT

据置タイプ（シルバー）

30A仕様

このたびは、IHクッキングヒーターをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書をお読みになり、正しくお使いください。

お読みになったあとは、保証書、設置説明書、別紙「お客様ご相談窓口」、カンタンご使用ガイドとともに大切に保存してください。

「安全上のご注意」（P.6～9）をお読みいただき、正しくお使いください。



HIH33KT

# はじめにお読みください

「安全上のご注意」(→P.6~9)をお読みいただき、正しくお使いください。

## ダブルIHヒーター

- 高効率で立ち上がりが早い大火力3.0kW  
(左・右ヒーター)
- 設定した温度に油温を保つ揚げもの温度コントロール  
(左・右ヒーター)
- 湯がわいた後自動で停止する自動湯わかし機能  
(左・右ヒーター)
- スープ・カレーなどが保温できる保温機能  
(左・右ヒーター)

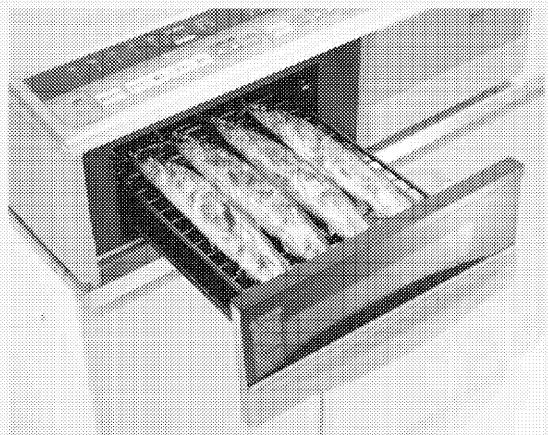


## 自動両面焼きグリル

- おいしく焼けて手間いらず「自動両面焼き」
- 気になる煙・においをカット「脱臭機能付」

材料の温度、火の強さ、薄く焼く旨さによって、焦げ目がつきにくい場合があります。焼き色が薄いときは追加焼きをしてください。

→ P.26



## 操作もラクラク

- すぐに使いこなせる  
「ナビ付きワンタッチ火加減操作」

# もくじ

## ご使用の前に

鍋の形状や皿ごとに、  
火力が弱くなることがあります。

鍋の加熱が早いのに、お  
手洗いの仕上がり異常に見  
たがら火力・時間の調節  
してください。(→P.17)

短時間でしばらくの間、  
前回の調理でヒーターに  
付いた脂が加熱され、に  
油いや煙が出ることがあ  
ります。

●各部のなまえ・操作パネル・付属品	4
●安全上のご注意	6
●IHクッキングヒーターでの調理の手順	10
●使える鍋などを準備する	12
●知っておいていただきたいこと	14

## 使いかた

●IHヒーターで調理をする	
・ゆでる、煮る、蒸す、焼く、炒める、温める…	16
・揚げる	18
・保温	20
●IHヒーターで自動調理をする	
・自動湯わかし	21
●グリルで調理をする	
・グリルで自動調理をする	22
・グリルで手動調理をする	24
・追加焼きをする	26
・グリル調理のポイント	27
●便利に使う	
・タイマーを使う	28
・操作をロックする(チャイルドロック)	29
・メロディーをブザーに切り替える	29

## よくある問い合わせに

●お手入れ	30
●お困りのときは	34

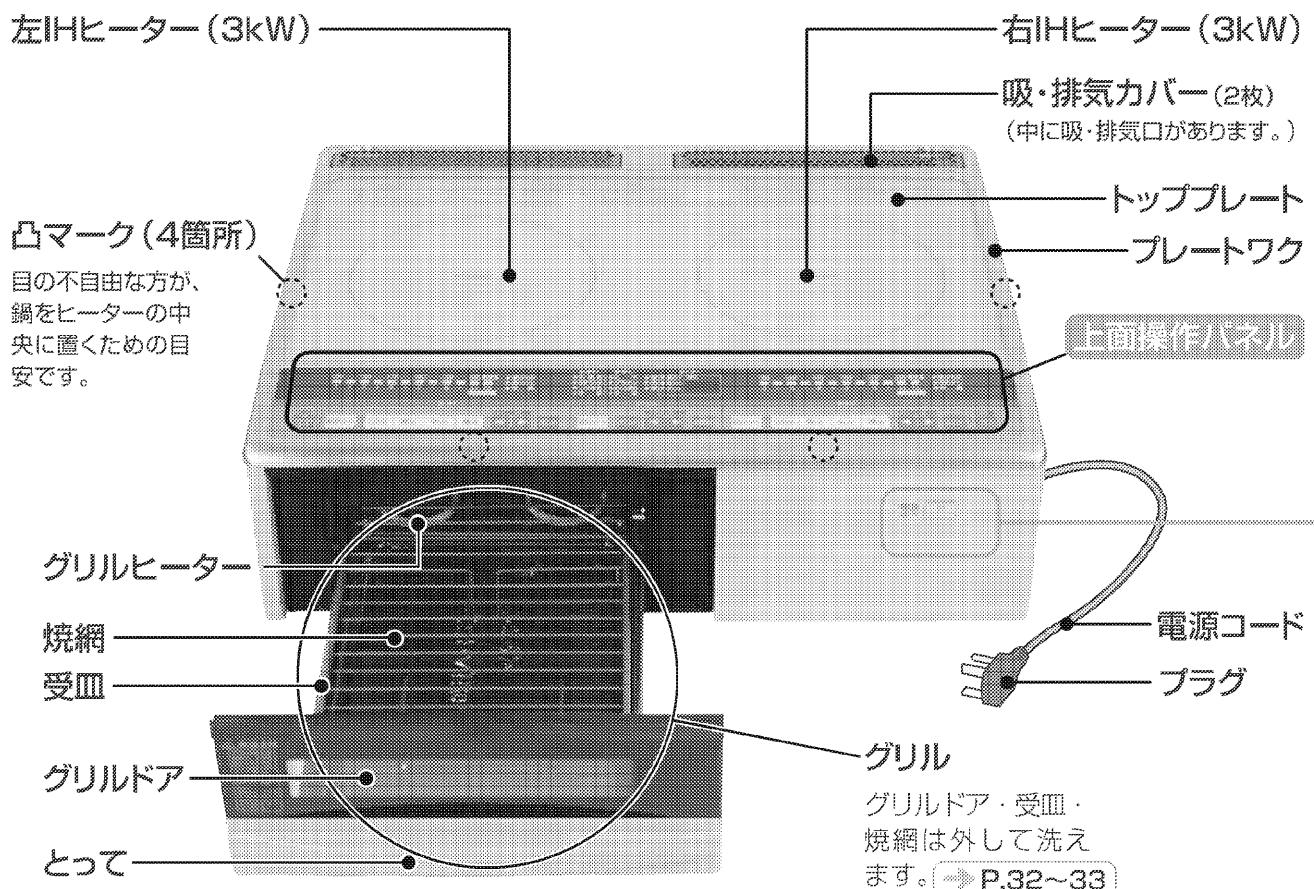
## 仕様

48—49

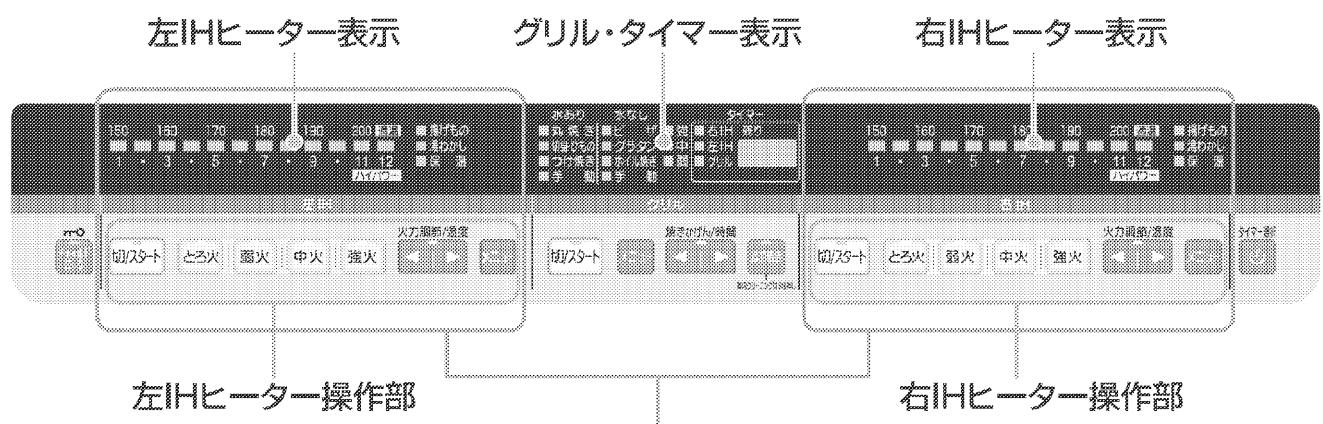
## 仕様・その他

●仕様	50
●火力の目安について	50
●保証とアフターサービス	51

# 各部のなまえ・操作パネル・付属品



## 上部操作パネルの操作方法(左・右IHヒーター)



## 左・右IHヒーター操作

⇒ P.16~21

IHヒーターの「火力」「調理メニュー」の設定、IHヒーターの通電スタート・切を行います。

●火力設定、メニュー、運転状態などを表示します。

●火力、メニューなど設定後、30秒以内に通電をスタートしないと、設定は取り消されます。

→ P.00 は主な説明のあるページです。

## 上部可操作パネルの操作(グリル)

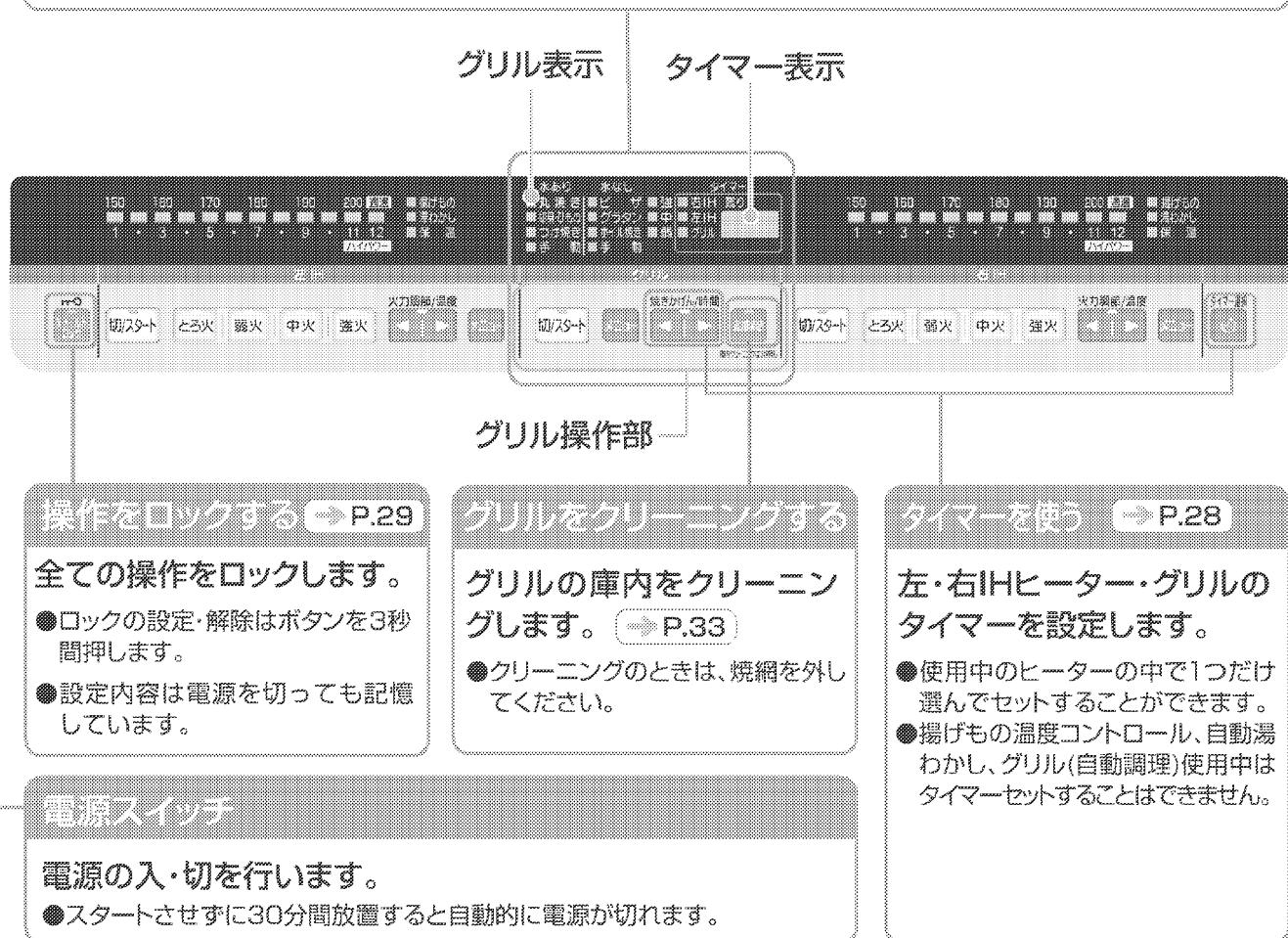
### グリルを点灯

→ P.22~27

グリルの「焼きかけん」「調理メニュー」「タイマー」の設定、グリルの通電スタート・切を行います。

- 焼きかけん設定、メニュー、運転状態などを表示します。

- 焼きかけん、メニューなど設定後、3分以内に通電をスタートしないと、設定は取り消されます。



### ◆天ぷら鍋(1個)

揚げものの調理をするときに使います。  
揚げもの以外に使用しないでください。  
炒めもの、煮もの、湯わかしなどに使用すると、天ぷら鍋がさびたり、トッププレートが変色するおそれがあります。

### 部品の交換・追加購入

部品名	部品番号
焼網(消耗部品)	1496008
天ぷら鍋	KHT-N40

お買い上げの販売店または「ご相談窓口」に  
ご相談ください。→ P.51

# 安全上のご注意

※この機器は一般家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

## ■ここに示した注意事項は

表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



この表示の欄は、「死亡または重傷を負う危険が差し迫る」内容です。



この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。



この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

## △表示の例



してはいけない「禁止」内容です。



実行しなければならない「指示」内容です。



## ●火災・感電・けがの原因になります。

### 本体は

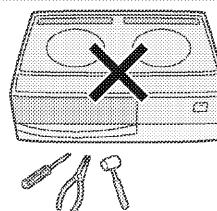


改造はしない

修理技術者以外の人は分解したり、修理を行わない

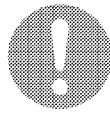
分解禁止

修理はお買い上げの販売店または「ご相談窓口」(P.51)に  
ご相談ください。



## ●火災・感電・けがの原因になります。

### 異常・故障時は



●異常・故障時には、直ちに使用を中止し、すぐに専用ブレーカーを切り、お買い上げの販売店へ点検・修理を依頼する

- ・スイッチを入れてもヒーターが作動しないときがある。
- ・焦げくさいにおいがしたり、運転中に異常な音がする。
- ・プラグや電源コードが異常に熱くなる。
- ・電源コードに傷がついていたり、動かすと通電したりしなかったりする。
- ・ビリビリと電気を感じる。
- ・その他の異常や故障がある。

### 据付のときは



●プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込む



●プラグの刃や刃の取付部分にほこりが付着している場合はよく拭く

アース線を接続せよ

●アースを確実に取り付ける  
アースの取り付けは、電気工事店または販売店にご相談ください。



●電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、はさみ込んだりしない

●電源コードやプラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

●ぬれた手でプラグの抜き差しをしない